



与野本町小だより

～かしこい子 心ゆたかな子 たくましい子 助け合う子～
ニコニコ・しっかり・美しく（本町の心）

7月号

令和2年6月30日

さいたま市立与野本町小学校

「いじめ」を許さない社会に

校長 森 裕子

学校が再開した6月が終わります。7月は、例年なら「もうすぐ夏休み」という時期ですが、今年は8月から夏休み、7月いっぱい1学期となります。猛暑と共に、子どもたちの体調や心の状態が少し心配です。長い休校のあとスタートした新しい学年、クラスで毎日楽しく元気に過ごしているとは思いますが、勉強が難しくなったとか、新しいクラスにまだ馴染めていないとか、昨年度のクラスや先生のことを忘れられないとか、そして何より全世界を騒がせているコロナという得体の知れないものへの戸惑いや不安を感じている一か月だったかもしれません。ご家庭で気になることがありましたら、いつでも学校へご連絡ください。スクールカウンセラーやソーシャルワーカーとの面談も随時受け付けております。私も登下校や教室への巡回などの際にできる限り子どもたちの様子を見て、担任の先生ともよく話すようにしています。また、保護者の皆様とお会いした時に挨拶だけでなく、少しでも会話ができるといういろいろ参考になります。どうぞお気軽に話しかけてくださいませ。

6月は「いじめ撲滅強化月間」です。各クラスで「いじめは絶対にしない、させない、ゆるさない」ということを確認し、いじめ撲滅に向けたクラスのスローガンを決め、自分の行動を決めて「いじめ撲滅の木」のポスターに貼ります。このクラスでは「人のことを笑わない」「悪口を言わない」という葉っぱがたくさんありました。「人を笑う」ことは確かにその人を傷つける行為ですが、なぜか全く腹が立たないし、嫌な気もしない、むしろうれしいような楽しい気持ちや雰囲気になることがあります。それはなぜなのでしょう。つきつめて考えてみると、笑った方と笑われた方に「信頼関係」があって、その笑いは「相手を好意的に思っていること」に裏打ちされている場合です。今テレビでは「お笑い芸人」と言われるタレントさんがいろんな番組に出て活躍しています。私もお笑いやお笑い芸人は好きなほうで「おもしろいな、楽しいな」と思ってみることも多いのですが、時々嫌な気持ちになる“ネタ”もあります。それは、相手をさげすんだり傷つけたりして笑いをとっているときです。「そういうことでは笑えない。学校でも、こういう笑いは許したくない」と思います。



「悪口を言わない」というのもとても大事なことです。完全に実行するのは難しいことです。また、時として「悪口を言う」のは、「相談」であり、「前向きな批判」であり、必要な場合もあるのではないかと思います。その場合も大事なのは「信頼関係」です。「相手を信頼して打ち明ける」相談であり、「そのことを真剣に考える」ゆえの批判です。だれかを馬鹿にしたり、攻撃したりする意図で言う悪口とは一線を画すように思えます。先日、タレント活動もしていた女子プロレスの方がテレビ番組での出来事をきっかけに毎日何百という誹謗中傷が SNS へ書き込みされ、耐えきれず自ら若い命を絶ったという報道がありました。以来、匿名性が高く、集団化、陰湿化する「ネットいじめ」に対して、法を整備して規制や処罰ができるようにすることがにわかに進められています。顔も名前もわからない相手から間接的にも執拗に悪口を言われる辛さは、解決策がなければ本当に生きていく希望も失われるほどでしょう。法制化はもちろんですが、それ以前に「自分が浴びせている言葉がどれほど相手を傷つけるか。人として自分がしている行為はどんなにか酷いものであるか。」ということ認識し、正しく判断する心を一人ひとりがもつべきです。子どもたちがいじめ撲滅のために「悪口を言わない」と考えたことを社会の多くの大人がいとも簡単に行っていることにやりきれない情けなさを感じます。

「いじめ」は「差別」する心からも生まれます。やはり最近のニュースで、アメリカで白人の警察官が黒人に過激な扱いをして死に至らしめたという事件がありました。たくさんの抗議デモが起きました。黒人だからという理由でこんなことが起きるとい現実が信じられません。ある調査で日本は「自分は人を差別しない」と思っている人が8割以上という結果が出たそうです。一方で、医療従事者の家族の外出を控えさせる、コロナにかかった人の家にひどい落書きをするという事案も出ました。本来の価値観が、自分本位の考えに陥ることで、どこかに押しやられてしまっていないか気づきたいものです。

“たすけ合おう、みんなと話そう、相手の気持ちを考えよう”

3年1組のスローガンは、ぜひ私たち大人も実行していきましょう。

7月		
1	水	グローバル・スタディ 委員会②
2	木	発育測定 6年
3	金	グローバル・スタディ 発育測定 5年
4	土	土曜授業 4時間授業
5	日	
6	月	発育測定 4年
7	火	竜巻避難訓練 発育測定 3年
8	水	グローバル・スタディ 発育測定 2年 探究①
9	木	発育測定 1年
10	金	登校指導 グローバル・スタディ 安全点検日 なかよし (発育、視力、聴力)
11	土	
12	日	
13	月	視力検査 6年
14	火	尿検査配付 視力検査 5年
15	水	グローバル・スタディ 尿検査回収日 視力検査 4年 探究②
16	木	尿検査回収予備日 視力検査 1年
17	金	グローバル・スタディ 視力検査 2年
18	土	土曜授業 4時間授業
19	日	
20	月	視力検査 3年
21	火	色覚検査 1年
22	水	5時間授業 色覚検査 4年
23	木	海の日 ノーメディアデー
24	金	スポーツの日
25	土	
26	日	
27	月	4時間授業 給食なし 下校 12:10
28	火	4時間授業 給食なし 下校 12:10
29	水	4時間授業 給食最終日 下校 13:15
30	木	4時間授業 下校 12:10
31	金	終業式 3時間授業 下校 11:40

☆6月の安全点検の結果異常は認められませんでした。

<3年生地域探検>

分散登校中に3年生では「地域探検」を行いました。社会科の学習で、与野本町周辺の様子を調べました。



8月		
17	月	始業式 3時間授業 下校 11:55
18	火	3時間授業 下校 11:55
19	水	3時間授業 下校 11:55 食育の日
20	木	朝読書 3時間授業 下校 11:55
21	金	4時間授業 給食開始 下校 13:45
22	土	
23	日	ノーメディアデー
24	月	チャレンジタイム 4時間授業 下校 13:45
25	火	児童朝会 4時間授業 下校 13:45
26	水	4時間授業 下校 13:45
27	木	朝読書 4時間授業 チャレンジスクール 下校 13:45
28	金	4時間授業 下校 13:45
29	土	チャレンジスクール
30	日	
31	月	チャレンジタイム

<学校再開>

学校が6月から始まりました。始めは、午前・午後に分かれて3時間ずつの登校で、学級も半分の人数でしたが、15日の週からは、全員そろいました。感染防止に注意して新しい学年・学級がようやくスタートしました。

<1年生を迎える会>

1年生は早くも学校生活に慣れてきて、友達と楽しく遊んだり、給食をおいしそうにもりもり食べたりして、元気にすごしています。そして、先日、「1年生を迎える会」をテレビ放送で行いました。1年生は、お兄さんお姉さんから手作りのペンダントのプレゼントをもらい、とてもうれしそうにしていました。



<連絡>お休みの連絡は、連絡帳ではなく、学校に直接電話をお願いします。感染症予防のため、ご協力お願いいたします。

さいたま市立与野本町小学校 (在籍数 519名) <http://yonohonmachi-e.saitama-city.ed.jp/>

さいたま市中央区本町東3-5-23 TEL 852-4444 FAX 852-9223